

自民党の派閥と野党のグループとの比較

24年2月篠原事務所

	素交会（民主党、鹿野道彦グループ）	清和会・宏池会
成り立ち	2011年民主党代表選で鹿野道彦を擁立、5人中4位で敗れるも、同じグループで民主党の分裂を防ぐため活動する 中道グループ	・清和会 1962、派閥解消論者の福田赳夫は旗揚げした「党風刷新懇話会」が起源 福田－安倍－三塚と続き、森喜朗、小泉純一郎、安倍晋三、福田康夫と16年間首相の座 ・宏池会
変遷	鹿野道彦－大畠章宏－大島敦とつなげる。 増子輝彦を先頭に、篠原が事務局長(幹事長)として、実質的にグループを運営 民主党、民進党で最大の18人になる ・2017年前原が希望の党に走り、分裂防げず、その後会合は持たず	1957年池田勇人が結成、経済重視路線 大平正芳、鈴木善幸、宮澤喜一、岸田文雄が首相につく 2000年加藤紘一等が「加藤の乱」により、宏池会は、加藤と古賀誠派での2つに分裂。両者が宏池会を名乗り続けた。加藤派はのちに「有隣会」となる
会合	毎週木曜日に昼食を食べつつ勉強会。昼食代1000円徴収 講師料は一律3万円	他派閥に行かせないため、毎週木曜に会合 昼食（派閥が各会員の会費から出す。また派閥パーティでいくらでも金あり）
会費	月5000円（年6万円）	寄付金（実質会費）として 清和会 年100万 宏池会 月5万円（年60万）
選挙応援	お互いに応援し合うが、衆議選には参議院議員が応援に来る。逆も同じ	・派閥の候補は、例え党の公認がなくとも行く ・議員の応援以上に陣中見舞いが重要（議員の応援よりお金） ・数十名からの秘書団を派遣する事もある（費用は派閥持ち）
政治資金管理パーティー	なし	毎年開催 1～2億円集める
その他政治団体登録	あり	あり
加入脱退の自由	全く自由、加入のみで脱退はなし	リクルーターが新人議員を説得して集める 退会は自由だが、裏切り者
他の派閥との重複所属	可能	不可
モチ代・氷り代	なし	あり